

ユニバーサルアーム

この度はエイブルネット社のユニバーサルアーム（レバー式またはノブ式）をお買い上げ頂き、ありがとうございます。

<設置方法>

1. クランプの取付

クランプを安定した場所（13～55mmの厚さ・外径まで取付可能）へ取付けます（図1参照）。

テーブルなど平面に取付ける場合、

- 1) ロックネジ周りにあるウェッジ（図1a）を取外し、クランプのV字型部分へフィットするようにしっかりと設置します（図1b）。
- 2) クランプハンドルを反時計回りに回し、取付場所に応じた幅にクランプを広げます。
- 3) 取付場所へクランプの奥まで到達させ、ハンドルを時計回りに締めてしっかりと取付けます。

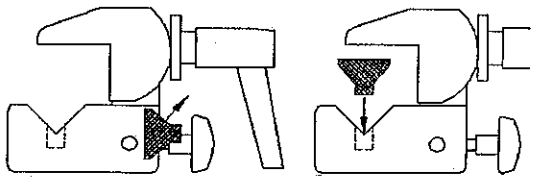


図1a (クランプ) 図1b

車椅子のフレームなどパイプに取付ける場合、

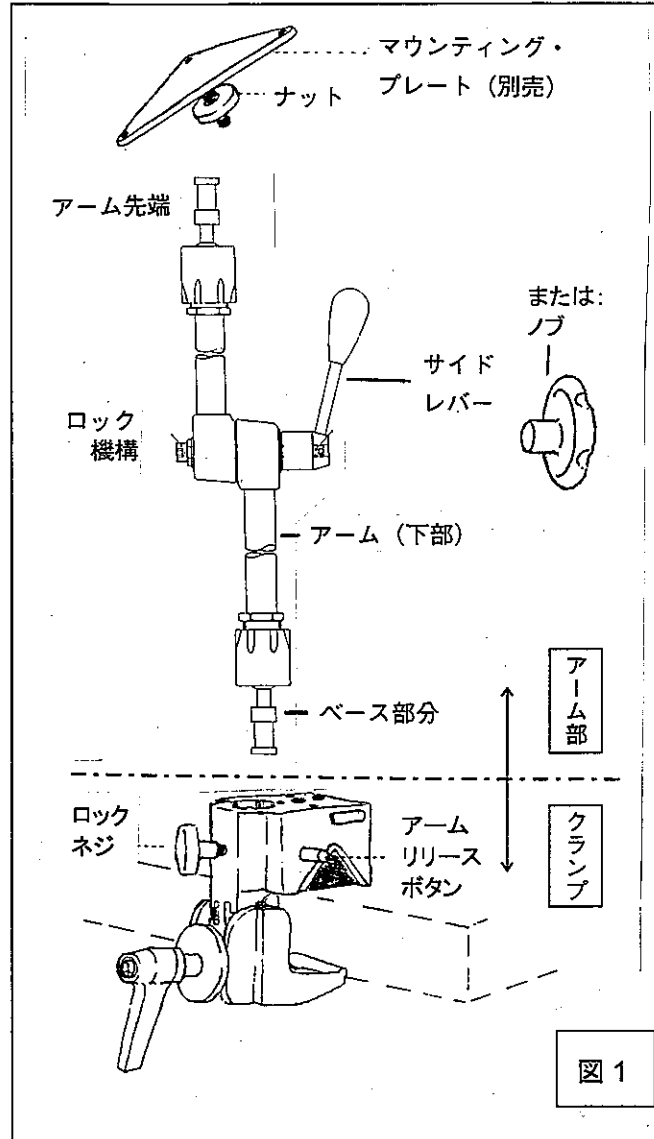
クランプのV字型部分にパイプをはさみ、上記の2)、3)と同様にして取付けます。この場合、ウェッジを取外す必要はありません。

2. アームの取付

- 1) アームリリースボタン（クランプの側面：銀色ボタン）を最後まで押し込み、ユニバーサルアームの先端部分をクランプ上部へはめ込みます。

アーム先端にはネジ穴がありますが、ネジ穴の大きい先端の方をクランプへ差し込みます。

- 2) 先端部の円柱部には平らなところがありますので、この部分をロックネジで締めて、アームを固定します。



3. マウンティングプレートの取付

使用機器に応じたマウンティング・プレート（別売）をアームの先端にねじ込み、マウンティング・プレートのナットをしっかりと締めます。

4. アームの角度・スイッチの位置決定

アームの角度やスイッチの位置決定は以下の方法にて行って下さい。

- 1) マウントシステムの関節のロックを解除し、ゆるめます：

*レバーの場合：

アームのサイドレバーが上方向に向くまで反時計回りへ回し、ロックを解除します（ロックが解除されている状態はサイドレバーが時計の12時のように上に位置しています）。

*ノブの場合：

反時計回りにノブを回して、ロックを解除します。ノブの回す程度によって、アームの関節のゆるみ具合を変えられます。

- 2) スイッチを設置したい角度や位置までアームを動かし、サイドレバーまたはノブを以下の方法で、ロックします。

*レバーの場合：

サイドレバーを時計回りに回せられる限り回します（時計で8時の位置に来るまで）。

*ノブの場合：

ノブを時計回りにしっかりと最後まで回します。

△ 安全のために

- ご使用前は全てのマウントの関節・接続部が確実に固定されているか、確認して下さい。
*レバー式の場合：
レバーが上に向いている（時計12時の方向を指している）位置にある時、ロックが解除された状態となります。レバーが時計8時の位置に来るまで回してしっかりと締め、確実に固定されている事を確認して下さい。
- *ノブ式の場合：
ノブを回るところまで時計回りに回して固定されている事を確認して下さい。
- レバー式のマウントのロック機構がゆるんできた場合、右記の調整方法に従って下さい。
- どのような場合でも、分解は行わないで下さい。
- マウンティング・プレートの角・縁が身体に当たらないようご注意ください。弊社では5種類のプレートを取り扱っておりますので、その中より適切な大きさのプレートをご使用下さい。
- アームは1直線状に伸ばした状態で、2.2kgまでの耐久重量がありますが、それ以上の荷重は破損および傾倒・落下によるけがの恐れがありますので、おやめ下さい。
- サイドレバーのロック解除は頻繁に行わないで下さい（ゆるみを早める原因となります）。アーム全体をクランプから取り外す等の方法をおすすめします。

- 位置調整等を行われる際のサイドレバーのロック解除は、必ずアームの先端に取付けておられる機器を手で支え、落下しないよう注意しながら行って下さい。

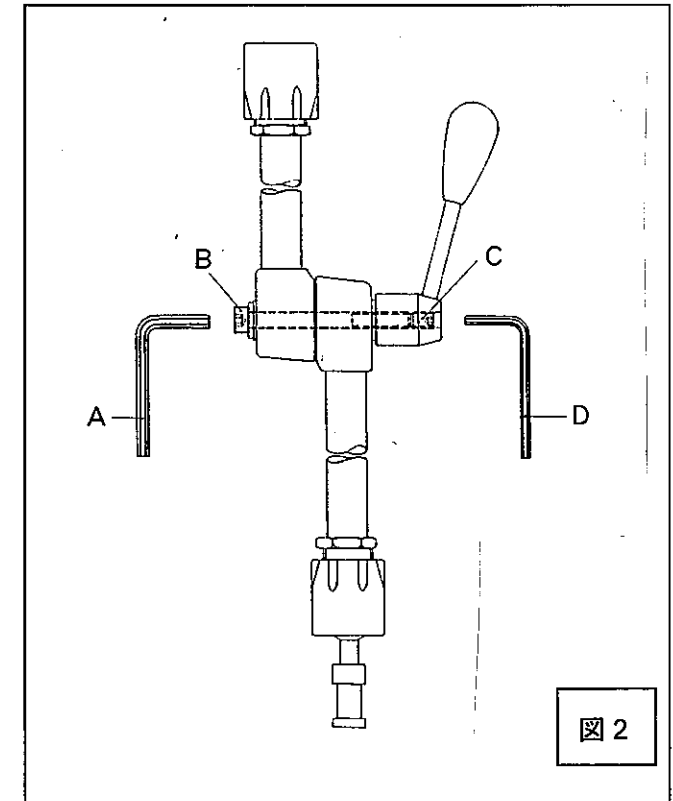
～ レバー式ユニバーサルアームにゆるみが生じた場合の調整方法 ～

図2をご参照下さい。

レバー式の場合、使用しているとゆるみが生じてきます。安全のため、4～6週間毎にロックの強度の調整を行っていただく必要があります（頻度は使用状況によります）。

以下の方法で調整して下さい。

1. 取付機器・スイッチをアームから取り外し、アームはクランプから取り外して下さい。
2. ロックを解除し、図2のようにサイドレバーは右にくるように、またアーム同志は90°になるようにして下さい。
3. 付属の6角レンチ2本の内、小さい方のレンチ(D)をCへ挿入し、反時計回りに1～2回転させます。
4. 大きい方のレンチ(A)をBへ挿入し、時計回りに回転させます。この時、B側のアームが容易に動かせなくなるまで締めて下さい。
5. B側のアームが自重で落ちてくる程度まで、Aのレンチを反時計回りに回し、硬さ調整をします。
6. Dのレンチを時計回りに回し、しっかりと締めます（B側のアームは容易に動く状態になります）。



パシフィックサプライ株式会社

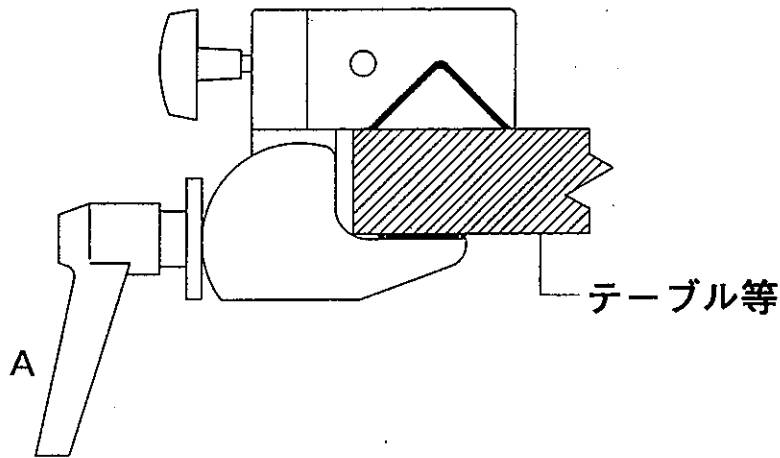
本社	〒574-0064	大阪府大東市御領1-12-1	TEL (072) 875-8008(代)
大阪営業所	〒574-0064	大阪府大東市御領1-12-1	TEL (072) 875-8011(代)
東京営業所	〒160-0022	東京都新宿区新宿2-9-12 グレイスビル2F	TEL (03) 3352-0757
福岡営業所	〒812-0054	福岡市東区馬出2-2-12	TEL (092) 641-8151
仙台営業所	〒980-0871	仙台市青葉区八幡1-4-22 養栄ハイイツ1F	TEL (022) 224-3261
札幌営業所	〒003-0023	札幌市白石区南郷通14-1北2-33 パブリックシャイン1F	TEL (011) 862-1136(代)

ユニバーサルクランプ

- チューブに固定する場合、外径 13mm～55mm のものに使用可能です。

使用方法

1. Aのノブを反時計回りに回し、固定場所に応じた幅にクランプを広げます。
2. Aのノブを時計回りに締め、クランプをしっかりと固定して下さい。



⚠ 注意

- クランプをテーブル等板状のものに取付ける場合は、クランプ部の奥まで到達していることを確認の上ご使用下さい。取付けが浅いと落下の恐れがあります。
- クランプの取り外しは、まずアームの部分を取り外してから行って下さい。
- クランプの側を通行される際は、ノブに引っかからないようにご注意下さい。



パシフィックサプライ株式会社

本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1

大阪営業所 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1

東京営業所 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-12(クレイスイビル2F)

福岡営業所 〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-12

仙台営業所 〒980-0871 仙台市青葉区八幡1-41-22(豊栄ハイビル1F)

札幌営業所 〒003-0023 札幌市白石区南郷通り14-北2-33 パブリックシャイン1F

TEL(072)875-8008(代)

TEL(072)875-8011(代)

TEL(03)3352-7075

TEL(092)641-8151

TEL(022)224-3261

TEL(011)862-1136(代)

FAX(072)875-8010

FAX(072)875-8015

FAX(03)3355-3154

FAX(092)641-0444

FAX(022)264-6935

FAX(011)862-1002